

会 議 録 ( 1 )

会 議 の 名 称	第 12 回入間市地域公共交通協議会
開 催 日 時	平成 30 年 9 月 27 日 (木) 午前 10 時 00 分 開会・午後 0 時 00 分 閉会
開 催 場 所	入間市役所 5 階 501 会議室
議 長 氏 名	埼玉大学大学院理工学研究科環境科学・社会基盤部門 教授 久保田 尚
出席委員(者)氏名	別紙 1 のとおり
欠席委員(者)氏名	別紙 1 のとおり
説明者の職氏名	入間市 都市整備部 副参事 藤田拓也 " 都市計画課 主事 大野裕太
会 議 次 第 (公開・非公開の別)	【公開】 別紙 2 のとおり
非 公 開 理 由	—
傍 聴 者 数	3 名
配 布 資 料	別紙 2 のとおり
事務局職員職氏名	入間市 都市整備部 次長 小暮敏彦 " 都市計画課 課長 瀧澤良生 " " 副参事 藤田拓也 " 都市計画課 主幹 小松辰也 " " 主事 大野裕太
会議録作成方法	要点筆記

## 会 議 録 (2)

### 議 事 の 概 要 ( 経 過 ) ・ 決 定 事 項

#### 1. 開会

#### 2. 会長挨拶

#### 3. 議題

(1) 東金子地区、金子地区、宮寺・二本木地区協議会の結果について (報告事項)

(2) 交通利用者分科会の報告について (報告事項)

(3) ていーろーど、ていーワゴンの本格運行に向けて (議決事項)

- ・ ていーろーど3コース

- ・ ていーワゴン東金子コース、宮寺・二本木コース

- ・ ていーワゴン金子コースの実証運行 (ルート、ダイヤ) について

(4) その他報告事項 (報告事項)

- ・ 路線バス新規ルートの開設について

- ・ 11月17日 (土) 埼玉県西部地域まちづくり協議会公共交通部会

公共交通普及啓発イベント「仮称ノリノリ!のりものフェスティバル」の開催

(5) 今後のスケジュール (報告事項)

#### 4. 閉会

## 会 議 録 ( 3 )

発 言 者	発 言 内 容
1. 開会	
2. 会長挨拶	
3. 議題	
事務局	<p>(参考資料-1 ていーろーど、ていーワゴンの利用者数)</p> <p>(資料-1 ていーろーど、ていーワゴンの本格運行に向けて)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ていーろーどのコース・ダイヤ</li> </ul> <p>⇒現在運行しているコース・ダイヤにて本格運行とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ていーワゴン (金子・東金子コース) のルート・ダイヤ</li> </ul> <p>⇒金子コースは、入間台クリニックを經由し仏子駅まで行くルートとし、入間台地区から北側については、東金子コースと同じルートとすることにより、東金子コースの増便を図る。</p> <p>⇒東金子コースは、東金子支所止まりとしていた便を、金子コースと同様のコース (原今井まで延伸) とし、東金子コース・金子コースと一体的に運用することにより、需要に対応させる。</p>
細谷委員	(宮寺・二本木地区地域協議会の結果について報告)
事務局	<p>(宮寺・二本木コースの利用状況について説明)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・朝・夕のみ運行していた循環コースを、武蔵藤沢駅まで延伸 (やまゆり荘～武蔵藤沢駅までは直通運行) する。</li> </ul>
双木委員	(交通利用者分科会の結果について報告)
久保田会長	「議題(1) 東金子地区、金子地区、宮寺・二本木地区地域協議会の結果について」と「議題(2) 交通利用者分科会の報告について」は報告事項となっているが、交通利用者分科会での承認が、協議会でも承認したと見なす、ということか。
事務局	「議題(1)」では各地区における考え方を報告する主旨であり、それと利用者分科会での結果を踏まえて次の「議題(3)」で議決していただきたい。

発 言 者	発 言 内 容
<p>山内委員 (代理)</p>	<p>ていワゴンの新たなルートについて確認させていただきたい。入間市で策定している地域公共交通網形成計画では、「持続可能な公共交通」の実現に向けて、幹線とフィーダー路線に分けるとというのが当初の主旨だと認識していた。フィーダー路線はていワゴンの一環としてていワゴンが担っていく、幹線は鉄道や路線バスが担い、「持続可能な公共交通」を目指していくと認識していた。</p> <p>仏子駅までの延伸を提案いただいた金子コースは、入間市駅から中神を経由して河辺駅まで結ぶ路線バスの路線のうち、中神から原今井までが重複している。この重複区間における路線バス利用者の多くは入間市駅までの利用であり、金子コースの仏子駅までの延伸により、この利用者が金子コース利用に転移することが考えられる。特に運賃の差が大きく、路線バスは重複区間のうち、入間市駅から最も近い中神まで 210 円、最も遠い金子橋まで 280 円となっている一方、ていワゴンは 100 円である。従来の半分の運賃で西武線の駅まで行けるようになり、路線バス 1 便あたり 1 人、金子コース利用に移行された場合、年間換算で数百万円の減収となる。現在入間市内の路線バスの路線はアウトレット線以外、ほとんど赤字という厳しい状況となっている。そのような厳しい状況がさらに悪化すると、入間市駅から河辺駅まで運行している路線の運行計画を見直す事態となる可能性がある。金子地区は今回の路線再編により、「バス利用が増える」というより、「現在のバス利用者が金子コースと路線バスのどちらかを選択し直す」状況にあると考えられる。入間市で検討している「持続可能な公共交通」に影響が出てくるのではないかと懸念されている。既存の路線バスの運行に影響が出てくると、その運行計画を見直すことになることをご理解いただきたい。</p> <p>また、宮寺から武蔵藤沢駅へのていワゴン路線変更についても、現在宮寺から小手指駅まで路線バスがある。朝・夕方の通勤通学利用で維持している路線である。こちらも影響が出る可能性があるため検討していただ</p>

発 言 者	発 言 内 容
事務局	<p>きたい。</p> <p>地域公共交通網形成計画では、路線バスを幹線として維持していくというのが基本的な考え方となっている。金子地区の住民アンケートによると「ていーワゴン知っているが利用しない」という意見が多く、金子地区の多くの方が乗用車を利用している。金子コースの延伸は、路線バス利用者の金子コース利用への移行を想定したものではないが、そのような事態になれば利用状況を確認し、この協議会やバス会社との協議を通じて、分析、検討していきたい。</p> <p>ただ、金子コースの延伸経路は、重複区間が少なくなるように選択した。また、バスの利用促進の一環として、バスの乗り方教室を金子地区で開催している。乗り方教室では、金子地区の利用だけでは金子地区の路線に必要な費用を賄っていないという状況を説明しながら、公共交通、特にバスを利用していただきたいことを依頼している。路線バスやていーワゴンを利用し、共に運行を維持していく風潮を作っていきたい。そのような活動も含めて、金子地区の公共交通の路線体系はバス会社とも協議していきたい。</p>
畦地委員	<p>3点ほど伺いたい。ていーワゴンの東金子コースの利用者数が増加傾向、特に8月については2日に1回の頻度で乗りこぼしが発生しているとのことだが、その要因にはどのようなものがあるのか。どの便が乗りこぼしが多いのか。</p> <p>また、金子コースが仏子駅へ延伸し、路線バスの見直しが生じる可能性があるとのことだが、その際は協議をしていただきたい。</p> <p>そして金子コースは、鉄道との接続を考慮してダイヤを設定しているのか。</p>
事務局	<p>東金子コースの利用者増加の要因について、現場を確認したり、話を聞いたところ、人間台は坂道が多い地域であり、昭和40年代中頃から50年代初めに開発された経緯がある。その頃に30歳代～40歳代に分譲住</p>

発 言 者	発 言 内 容
松原委員 (代理)	<p>宅を購入すれば、現在70歳過ぎの高齢者が多くなっているのではないかと考えられる。この点と、今年の猛暑による影響と考えられる。さらに、実際に乗車された方が、便利な乗り物と感じていただけているのではないかと想像される。</p> <p>乗りこぼしが多いのは、仏子駅行きで東金子支所を11時30分発、13時40分発、15時発の便の3本となっている。仏子駅12時50分発の便も乗りこぼしが多い。お昼から夕方にかけての時間帯で乗りこぼしが発生している。「ガーデンハイツ」から乗りこぼしが多く発生しており、その分、タクシーの利用が減っている。</p>
事務局	<p>お昼から夕方にかけて発生している乗りこぼしが起きないように、延伸する金子コースは、東金子コースの運行を補完できるようなダイヤに設定している。また、金子駅での JR 線との接続を考慮してダイヤを設定している。一方、宮寺・二本木コースの武蔵藤沢駅延伸については、朝の時間帯は電車が高頻度で運行されているため、接続を配慮していない。武蔵藤沢駅にバスが到着するタイミングに応じて、利用できる電車を利用いただくことを想定している。西武線は運行本数が多いため配慮できないが、JRの金子駅は本数が少なく、要望もあったため配慮している。遅延等の運行状況によってはバスと電車の接続ができない可能性が存在し、この点も含めてダイヤを試行していく。</p>
事務局	<p>(ていーろーど、ていーワゴンの運行方式、協議会における議決対象について補足説明)</p>
久保田会長	<p>ていーワゴン金子コースの実証運行の期間は1年間か。</p>
事務局	<p>ていーワゴン金子コースの免許は1年間で申請していたが、今年3月頃に法律が改正した。</p>
岡安委員	<p>3年間まで延長できるように改正された。</p>
事務局	<p>本年は免許の1年目であり、来年は2年目となる。1年延長するという考え方で運行していく。</p>

発 言 者	発 言 内 容
久保田会長	ていーろーどは現行のまま、ていーワゴンについては、東金子コース及び宮寺・二本木コースは本日提示のコース・ダイヤを以って、本格運行とする。金子コースは実証運行を1年延長し、利用状況を確認し再検討するという事によろしいか。
一同	(異議なし)
事務局	(資料-2 路線バス新ルート図)
	(資料-3 イベント案内)
	(資料-4 今後のスケジュール)
畦地委員	「ノリノリ！のりものフェスティバル」は共催に埼玉県、埼玉運輸支局、埼玉県バス協会も含まれ、公共交通機関をなるべく皆様に体験いただいて、利用を促進していただきたい。今回の「ノリノリ！のりものフェスティバル」は開催1回目であり、1回目の来場者が少ないとイベントの存続も危ぶまれるため、ぜひ足をお運びいただきたい。
事務局	「ノリノリ！のりものフェスティバル」については11月の広報で周知する予定である。また、学校の校長会にご協力いただき、小学生を対象にチラシを配布するなど、来場者が少ない状況とにならないようしている。
久保田会長	その他、意見はあるか。
一同	(異議なし)
事務局	第12回協議会を閉会します。
5. 閉会	

発 言 者	発 言 内 容
<p>議事のでん末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。</p>	
<p>年 月 日</p>	
議 長 の 署 名	_____
議長が指名した者の署名	_____



## 第12回入間市地域公共交通協議会

平成30年9月27日 現在

区分	機関名	職名	氏名	出欠	
1	1号委員	西武鉄道(株)	計画管理部鉄道計画課長	長 田 裕 太 郎	○
2		西武バス(株)	取締役運輸計画部長	山 内 智 矢	○ (代理出席1名)
3		西武ハイヤー(株)	業務部長	藤 原 康 之	○
4		丸大観光(株)	代表取締役	齋 藤 栄 作	○
5		松葉交通(株)	代表取締役社長	松 原 緑	○ (代理出席1名)
6	3号委員	国土交通省関東運輸局埼玉運輸支局	首席運輸企画専門官	岡 安 和 幸	○
7		国土交通省関東地方整備局 大宮国道事務所	副所長(技術)	後 閑 浩 幸	○ (代理出席1名)
8		埼玉県	企画財政部交通政策課交通企画・ バス担当主査	畦 地 英 樹	○
9		埼玉県飯能県土整備事務所	道路環境部長	今 井 祥 晋	○
10		埼玉県警狭山警察署	交通課長	鈴 木 隆	×
11	4号委員	公 募		荒 岡 真 由 美	×
12		公 募		芳 賀 隆 夫	×
13	5号委員	埼玉大学大学院	理工学研究科 環境科学・社会基盤 部門 教授	久 保 田 尚	○
14		埼玉大学大学院	理工学研究科 環境科学・社会基盤 部門 准教授	小 嶋 文	○
15	6号委員	西武バス労働組合	執行委員長	小 河 憲 司	○
16	7号委員	豊岡地区区長会	扇町屋第2区副会長	久 保 富 美 子	○
17		東金子地区区長会	東金子体育協会幹事	塚 原 と み 子	○
18		金子地区区長会	元金子地区区長会長	双 木 茂 芳	○
19		宮寺・二本木地区区長会	元宮寺・二本木地区区長会長	細 谷 秋 雄	○
20		藤沢地区区長会	藤沢地区交通安全母の会会長	齋 藤 勝 子	○
21		西武地区区長会	西武地区第8区会長	茂 木 保 孝	○
22	8号委員	入間市	企画部長	加 藤 保 夫	○
23		入間市	環境経済部長	長 谷 川 功	○
24		入間市	市民生活部長	高 山 勇	○
25		入間市	福祉部長	宮 岡 実	○
26		入間市	都市整備部長	山 崎 利 明	○
27	2号委員	計画内容により委嘱			
28					
29					
30					

## 第 1 2 回 入間市地域公共交通協議会

日時：平成 30 年 9 月 27 日（木）10 時 00 分～12 時 00 分

場所：入間市役所 5 階 5 0 1 会議室

### 一 次 第 一

#### 1. 開 会

#### 2. 会長挨拶

#### 3. 議 題

- (1) 東金子地区、金子地区、宮寺・二本木地区地域協議会の結果について  
（報告事項）
- (2) 交通利用者分科会の報告について（報告事項）
- (3) ていーろード、ていーワゴンの本格運行に向けて（議決事項）
  - ・ていーろード 3 コース
    - ・ていーワゴン東金子コース、宮寺・二本木コース
    - ・ていーワゴン金子コースの実証運行（ルート、ダイヤ）について
- (4) その他報告事項（報告事項）
  - ・路線バス新規ルートの開設について
  - ・11 月 17 日（土）埼玉県西部地域まちづくり協議会公共交通部会  
公共交通普及啓発イベント「仮称ノリノリ！のりものフェスティバル」の  
開催
- (5) 今後のスケジュール（報告事項）

#### 4. 閉 会

#### 【配付資料】

- 資料-1 ていーろード、ていーワゴンの本格運行に向けて
- 資料-2 路線バス新ルート図
- 資料-3 イベント案内
- 資料-4 今後のスケジュール

参考資料1 ていーろード、ていーワゴンの利用者数

参考資料2 第 11 回入間市地域公共交通協議会 議事録